

平成31年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

養護に関する科目

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから4ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 教室等の日常点検について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 温度の基準を書きなさい。

② 騒音の基準を書きなさい。

(2) 小学校、中学校、高等学校における結核検診の方法について書きなさい。

(3) 新型インフルエンザについて説明しなさい。

(4) 児童が給食でパンをのどに詰まらせ苦しそうにしている。背部叩打法以外の気道異物除去の方法とその手順について書きなさい。また、その方法を行った場合、速やかに医師の診察を受けさせるのはなぜか、理由を書きなさい。

2 定期健康診断について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 下の表1は、ある小学校第3学年男子児童の健康診断票の一部である。これについて次の①～③の問いに答えなさい。

① この児童の肥満度を四捨五入して小数第一位まで求めなさい。なお、この児童の身長別標準体重(男子)は、28.2kgである。

② 学校医から、この児童に対して学校で保健指導を行うことを勧められた。この児童に保健指導を行う際に必要な配慮事項を4つ書きなさい。

③ この児童の結核検診の指導区分は「D3」であった。下の表2「学校保健安全法施行規則別表第一(一部)」の(ア)、(イ)に適する語句及び(ウ)、(エ)の内容を書きなさい。

表1

身長 (cm)	130.0
体重 (kg)	38.5
結核	疾病および異常 指導区分 D3

表2

(イ)の面			(ア)の面				区分
3	2	1	D	C	B	A	
((内容
エ	略	略	ウ	略	略	略	
))				

(2) 下の表は、ある学年の歯科検診結果である。この学年のDMFT指数を四捨五入して小数第二位まで求めなさい。なお、この学年の歯科検診の受診者は28人である。

乳歯 (本)	未処置歯数	5
	処置歯数	8
永久歯 (本)	未処置歯数	13
	処置歯数	15
	喪失歯数	0

(3) CO要相談の事後措置について、健康診断の結果を通知すること以外に行うことを3つ書きなさい。

3 健康観察について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 下の表は、A中学校の健康観察表の一部である。この健康観察表から推測される健康上の問題は何か書きなさい。

(2) 下の表の1月25日(木)の健康観察の結果から、養護教諭は誰と連携し、どのような対応をとる必要があるか4つ書きなさい。

(3) 児童生徒にどのような力を身に付けさせることを目的として、日々の継続的な健康観察を実施しているか書きなさい。

平成30年1月		【朝の健康観察表】										A中学校		△年□組		在籍30名						
番号	名前	1	2	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25		
		月	火	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
1	〇〇 〇〇				ふ																	
2	〇〇 〇〇																					
3	〇〇 〇〇																					
4	〇〇 〇〇																△	ず	ね	テ		
5	〇〇 〇〇																					
6	〇〇 〇〇												せ									
7	〇〇 〇〇																		ず	ね		
8	〇〇 〇〇																					
9	〇〇 〇〇																		せ	ね		
10	〇〇 〇〇																					
11	〇〇 〇〇																		の	だ		
12	〇〇 〇〇																					
13	〇〇 〇〇																		ず	ず		
14	〇〇 〇〇																		ず	ね		
15	〇〇 〇〇																					
16	〇〇 〇〇																					
17	〇〇 〇〇																					
18	〇〇 〇〇												だ				だ					
19	〇〇 〇〇																					
20	〇〇 〇〇																					
21	〇〇 〇〇																		ず			
22	〇〇 〇〇																					
23	〇〇 〇〇																					
24	〇〇 〇〇																		だ	だ		
25	〇〇 〇〇													ひ								
26	〇〇 〇〇																		の			
27	〇〇 〇〇																					
28	〇〇 〇〇																					
29	〇〇 〇〇									だ												
30	〇〇 〇〇																					

欠席:理由を○で囲む
 遅刻:理由を□で囲む
 早退:理由を△で囲む
 出席停止:テ

<記入例> 頭痛
 ・出席:ず ・欠席:○ず ・遅刻:□ず ・早退:△ず

ず	ふ	ね	せ	の	き	だ	め	は	ひ
頭痛	腹痛	発熱	せき	のどが痛い	気持ちが悪い	だるい・ねむい	目がかゆい・赤い	鼻水・つまり	皮膚がかゆい

4 医薬品の扱い及び生徒への指導について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 保健室で扱う一般用医薬品の管理に関する責任者を書きなさい。

(2) 一般用医薬品管理簿の活用が勧められているが、その目的を2つ書きなさい。

(3) 保護者から、児童生徒に処方されている医療用医薬品の預かりや使用について依頼があった。学校での医療用医薬品について、原則的な扱いを書きなさい。

(4) ある高等学校で、下のような会話が聞かれた。後の問いに答えなさい。

生徒A：「寝不足で頭が痛いから薬を飲もうかな」

生徒B：「そうだよ、薬を飲めば治るよ」

生徒A：「早く効くように、多めに飲んでおこうかな」

担任が医薬品に関する指導を行うことになり、養護教諭が下のようなスライドを資料として提供する。次の(ア)～(ウ)を完成させなさい。

- 5 下の表は、生徒Cの学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の一部である。これに基づく食物アレルギーの対応について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。
- (1) 病型・治療「B. アナフィラキシー病型」のア～エに当てはまる語句を書きなさい（順不同可）。
 - (2) 生徒Cが宿泊学習に参加する際に、注意を要する事項を4つ書きなさい。
 - (3) 生徒Cが宿泊先の夕食後、意識がもうろうとし、ぐったりしてしまった。その時に必要な対応を4つ書きなさい。

養護解答用紙	3 枚中の 1	受験番号		氏名	
--------	---------	------	--	----	--

(3 1 年)

1

(1)	①	
	②	
(2)		
(3)		
(4)	方法	
	手順	
	理由	

2

(1)	①		
	②		
	③	(ア)	
(イ)			
(ウ)			
(エ)			
(2)			
(3)			

養護解答用紙	3枚中の2	受験 番号		氏 名	
--------	-------	----------	--	--------	--

(31年)

3

(1)	
(2)	
(3)	

4

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	(ア)

養護解答用紙	3枚中の3	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(31年)

4

(4)	(イ)
	(ウ)

5

(1)	ア		イ	
	ウ		エ	
(2)				
(3)				

以下はあくまでも解答の一例です。

養護解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

(31年)

1

(1)	①	17℃以上、28℃以下であることが望ましい。	
	②	学習指導のための教師の声等が聞き取りにくいことがないこと。	[3点×2]
(2)		小学校・中学校：問診による情報の把握、学校医による診察 高等学校：胸部X線撮影	[6点]
(3)		季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なるインフルエンザウイルスによる感染症。 多くの人々が免疫を保有していないことから、全国的かつ急速なまん延により、国民の 生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。	[6点]
(4)	方法	腹部突き上げ法(ハイムリック法)	[3点]
	手順	・児童の後ろから抱くような形をとる ・上腹部に握り拳を当て、もう一方の手でその握り拳を握る ・すばやく手前上方に突き上げる	[6点]
	理由	内臓を損傷している可能性があるため	[3点]

2

(1)	①	36.5%	[3点]
	②	児童及び保護者に保健指導の必要性や有効性をしっかり伝えた上で、保健指導の進捗確認をする。	
		プライバシーやコンプレックス等への配慮をする。	
		発達段階を考慮する。	
		教職員や関係機関と連携を図る。 など [3点×4]	
③	(ア)	生活規正	[2点]
	(イ)	医療	[2点]
	(ウ)	全く平常の生活でよいもの	[3点]
	(エ)	医師による直接、間接の医療行為を全く必要としないもの	[3点]
(2)	1.00	[3点]	
(3)	児童生徒等が自ら気づき生活習慣を見直す契機となる健康教育を行う		
	随時の健康診断を行う		
	医療機関との連携。(歯科医に相談し、継続的な管理・指導を行う)		
			[4点×3]

養護解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

(31年)

3

(1)	インフルエンザなどの感染症（集団の見取り）、 体調不良を訴え、欠席しがちな生徒がいる（個人の見取り）	など	[3点]
(2)	管理職へ朝の健康観察結果を報告・連絡・相談する		
	教職員へ他の生徒及び他学級の状況把握を依頼する		
	保護者へ感染拡大防止の協力依頼をする		
	学校医へ助言を求める	など	[3点×4]
(3)	自他の健康に興味関心を持ち、自己管理能力の育成を図る		[4点]

4

(1)	校長	[3点]
(2)	一般用医薬品の保管や使用状況などの管理全般を把握するため	
	学校薬剤師から指導・助言を得る際の有用な資料となるため	[4点×2]
(3)	・児童生徒本人の所持になる。 ・教職員が児童生徒に医療用医薬品を使用する行為は、医行為に当たるので行うことはできない。	[6点]
(4)	(ア) 医薬品の主作用と副作用について、触れていれば可	
	(イ) 使用回数・使用時間・使用量などの正しい使用方法について、触れていれば可	
	(ウ) 健康な生活と疾病の予防について、触れていれば可	[4点×3]

5

(1)	ア	食物依存性運動誘発アナフィラキシー	イ	運動誘発アナフィラキシー
	ウ	昆虫	エ	医薬品
順不同可 [2点×4]				
(2)	食事の配慮			
	食物・食材を扱う活動の配慮			
	処方薬の持参の確認及び管理			
	医療機関の確認			
など [3点×4]				
(3)	その場で安静にする			
	救急車を要請する			
	直ちにエピペンを使用する			
	反応がなく呼吸がなければ心肺蘇生を行う（AEDの使用）			
など [3点×4]				